

- グリーンツーリズムに取り組んでいたものの、受入農家の高齢化により宿泊施設が減少した。これを補うため、農協が主導し温泉旅館等の地域の事業者を巻き込む地域ぐるみの協議会組織を再構築。
- 地域出身の詩人・宮沢賢治にゆかりの地域観光コースを設定し、滞在時間の長期化を目指すと共に、教育旅行以外の客層の取り込みを目指す。

【地域の概要】

岩手県花巻市



<地域の特徴>

- 教育旅行における田舎暮らし体験を引き受けることは、農家組合員の所得向上をもたらす、持続的な地域振興策であるとして取組を開始。
- 顧客層の拡大を図るために、近隣観光施設との連携を深め、新たなターゲット（インバウンド等）を指向。



一面の雪景色

【実施体制】

はなまきグリーン・ツーリズム推進協議会

JAいわて花巻
(中核法人)

産直かあちゃんハウス
だあすこの会

JAいわて花巻青年部

JAいわて花巻女性部

JAいわて花巻
農家組合協議会

産直すぎの樹

花巻市（農政課・観光課）

花巻観光協会

受入農家の会

県南広域振興局

花巻市教育委員会

花巻市森林組合

花巻温泉郷観光推進協議会

花巻市内事業者

<JA全国組織との連携>

JAグループ農泊の推進研究会（構成員）

- ・ JA 紀の里 ・ JA きみつ ・ JA いわて花巻 ・ JA 全中
- ・ 農林中金総合研究所 ・ 農協観光 ・ 全国農協観光協会

<取組の経緯>

- H10年より、JA農家組合員の生きがい向上のため、農家民泊による教育旅行の受入を開始したが、受入農家の高齢化に伴い、受入農家数が減少。それに伴い、受入人数も減少傾向。
- 飲食店や宿泊事業者との地域内連携を通じた役割分担の構築をすることで、花巻らしい体験や受入人数の拡大を目指す。
- 受入農家の負担を減らすため、宿泊先を温泉旅館泊と分担している。

【取組内容】

<特徴的な取組>

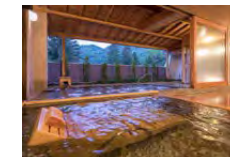
- 参画農家の高齢化に伴い、宿泊提供による負担が大きいことから温泉旅館と提携して受入規模を拡大。
- ひつつみ・こびり作りなど様々な郷土料理体験を参画農家で提供できるほか地元事業者と連携し、わんこそば体験の提供もしており、受入規模の拡大を図ることができた。
- 花巻出身の詩人・宮沢賢治の作品のモチーフとなった早池峰山のウォーキングや、宮沢賢治童話村などを取り入れた、出身地ならではの体験を提供し、教育旅行だけでなく一般旅行者やインバウンドの取り込みを目指している。



宮沢賢治の世界に触れる



事業者による名物料理の提供
によって受入規模を拡大



地域の事業者と連携し
た企画旅行商品を造成

- 花巻観光協会と連携し、2019年5月以降、月1回農泊に関する着地型旅行商品を販売するほか、地域の特徴(ワイン・日本酒などお酒に関するコース、お米や雑穀など食事に関するコースなど)を売り出したウォーキングコースを設定。
- 花巻地域の魅力をまとめたPR動画を制作し、岩手県盛岡市や遠野市という近隣地域や、東京銀座など首都圏で放映し、魅力を発信する。